



10代の若者を対象とした ひきこもり・若年無業・ 不登校支援

淡路プラッツは、ひきこもり・若年無業・不登校の課題を抱える若者とそのご家族の自立支援を行い、31年目になります。「自立を含む“希望ある未来”を一緒に創造する」ことを目指し、初めてご相談いただいた時から社会参加を見据え、継続的な伴走型スモールステップ支援を行っています。この度「阪急阪神 未来のゆめ・まち基金」の助成を受け対象の方に限り無料でご相談をお受けできます。ぜひ、お気軽にご活用ください。

【支援メニュー】

・面談（本人・家族）

現在の状況等をお伺いし、「社会参加」や「子どもとの関わり方」などのご本人やご家族が不安に思っていることを解消できるように一緒に考えていきます。

・居場所利用（本人）

レクリエーションや日常生活を通じて「コミュニケーション」「経験」「成功体験」を積み重ね、人間関係や集団活動に対する自信と「社会を生き抜く土台の力」を獲得します。

・訪問支援（本人・家族）

ご本人が外出できない場合、当法人のスタッフがご自宅等に伺い、お話をさせていただきます。まずは、ご家族の面談でご本人の状況を聞かせていただきます。

費用：無料（上記の支援メニューを組み合わせて5回まで）

※「阪急阪神 未来のゆめ・まち基金」の助成を受け、支援に係る費用が5回分無料になります。（6回目以降、継続して面談等を行う場合は有料になります。）

「阪急阪神 未来のゆめ・まち基金」とは

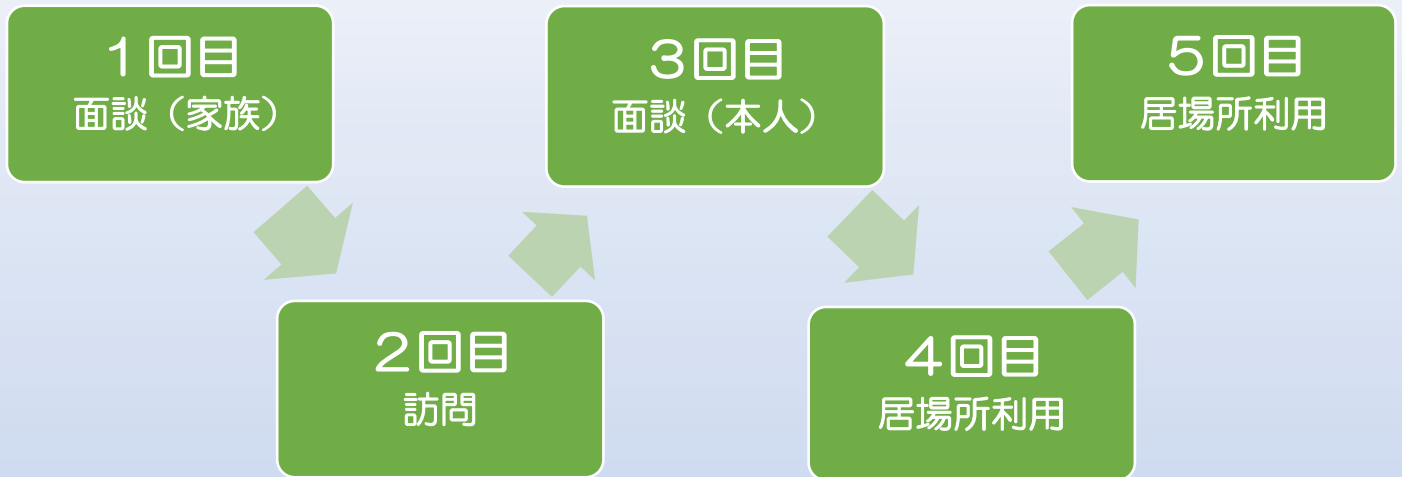
阪急阪神ホールディングスグループが持続可能な社会の実現に向けた「阪急阪神ホールディングスグループ サステナビリティ宣言」に基づき、「阪急阪神 未来のゆめ・まちプロジェクト」の一環として、グループの従業員の方々と阪急阪神ホールディングス株式会社がともによりよい「まち」のために、阪急阪神沿線の市民団体を応援する制度です。

※本活動は「第13回「阪急阪神 未来のゆめ・まち基金」より助成を受けております。

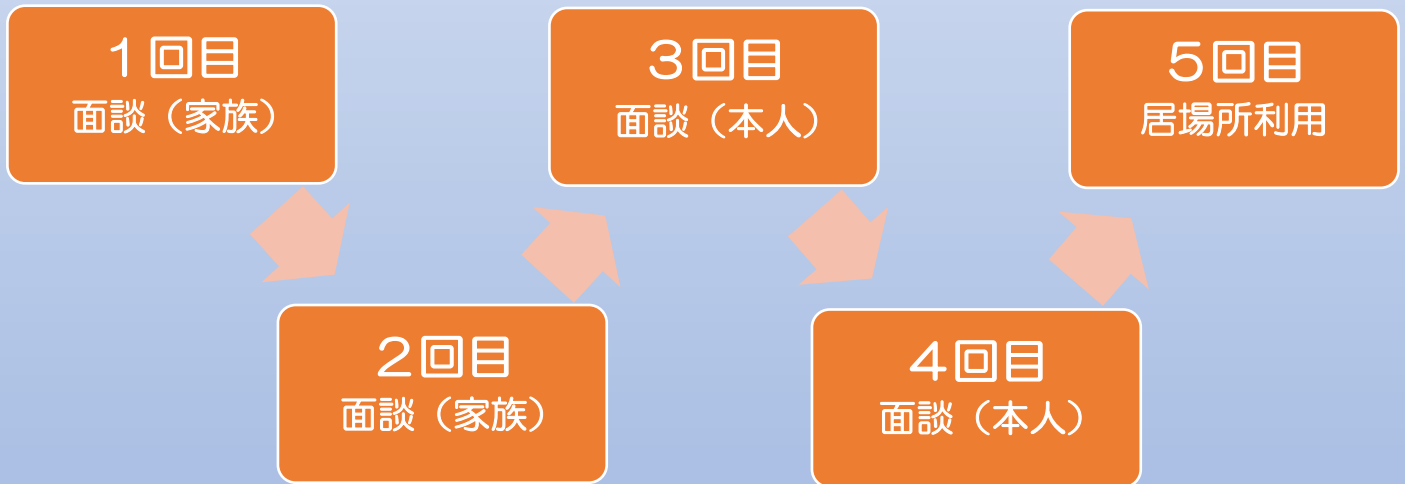


5回の組み合わせイメージ

【ご利用のイメージ例①】



【ご利用のイメージ例②】



※あくまでもご利用例です。

1回目は必ずご家族の面談を行います。2回目以降はご本人の状況に合わせてご家族・ご本人とご相談させていただきます。

特定非営利活動法人 青少年自立支援施設 淡路プラッツ

淡路プラッツは、「親の会」から立ち上がり31年の実績を持つ当法人は、現在もご家族とスタッフが協力して運営する形で、「居場所」を中心とした若者自立支援の場であると共に、ご家族も安心できる場所になるよう活動しています。

特定非営利活動法人

青少年自立支援施設 淡路プラッツ

住所：〒533-0032

大阪市東淀川区淡路5丁目17-7

TEL：06-6324-7633

E-mail：ibasyo@awajiplatz.com

